

たんぽぽ



体育祭にて

ブタに助けられたヒトの命

校長 塩川 哲男

私の専門は脳神経内科で、長く本校でも講義を担当させてもらってきたが、諸般の事情により昨年度から腎疾患も一年生に講義することになった。専門外ではあるが、これまで腎不全や尿路感染症の患者さんはたくさん受け持ってきたので教科書に沿って講義を進めた。

末期腎不全の代替療法として、透析と腎移植があることはご存じの通りである。日本では年間1800人ほどの新規腎移植者が発生し、このうち9割は親族などからの生体腎移植で、亡くなられた方から臓器の提供を受ける献腎移植（海外ではこちらが主流）では海外でも日本でもドナー不足が深刻である。

この春、NHKスペシャルで4回にわたって放送された「人体Ⅲ」の第3集で、ブタの腎臓を人間に移植する「異種移植」が米国で始まっていることが紹介されていた。「人体Ⅲ」は細胞に焦点をあてており、すべての細胞はLUCa（ルカ、最終普遍共通祖先）と呼ばれる細胞から発生し、何十億年もかかって現在のように分化・進化したものだという。ブタと人間は案外近い生き物のようだ。

私が購読する「ナショナルジオグラフィック日本版」6月号でも「ブタがあなたの命を救う日」という特集があった（写真）。さらに一流の医学雑誌である「ニュー・イングランド・ジャーナル・オブ・メディスン」にも、この症例報告が載っていた（392巻、1933-1940頁、2025年。筆頭著者は日本の外科医）。この62歳男性のケースでは、腎移植は成功し拒絶反応もなかったが、移植後51日で急逝された。剖検では全身の強い動脈硬化がみられ、これによる虚血性心不全が死因となったという。

腎疾患の講義を担当したことをきっかけに、最前線の異種腎移植について学ぶことができた。今年度の講義ではその一端を紹介しようと思っている。



看護学科
42回生
(1年生)

仲間とともに看護の学びを一つずつ
元気に学んでいます！

4月

入学式



教室には先輩からお祝いのメッセージ



新入生代表
誓いの言葉

学びの交流

入学して間もなく、2年生と「学びの交流」を行いました。血圧測定やリネン交換の実演、講義資料の整理の仕方、パソコンやタブレットの活用法など、2年生が1年生に伝えたい！というたくさんの学びを交流することができました。学校生活についても交流し、楽しく有意義な時間となりました。



先輩のノートに興味津々



先輩とたくさん
お話しできて楽しかったです。

5月

クラス交流会

学校近くの地区センター体育館を借りて、クラス交流会を行いました。クラス四役で企画・運営した、スポーツあり、クイズありの交流会でした。あらかじめランダムに分けられたグループでの対抗戦で、大いに盛り上がりました。クラスの仲間の一面を知る機会にもなり、笑顔いっぱいの楽しい時間でした。



最後は
お楽しみ
抽選会



グループ対抗
ミニバレー



東健康友の会みなさんと

6月

基礎看護学実習Ⅰ期

6月には、初めての実習である基礎看護学実習Ⅰ期に行きました。看護部長や事務長から、地域の医療施設としての役割や機能についてお話を聞きました。院内見学では、普段はなかなか見ることのできないバックヤードも見学させていただき、医療職だけでなく、多くの職種が患者さんの療養を支えていると知ることができました。地域の方や患者さんからもお話をきき、医療や看護について考えを深める機会となりました。



師長さんによる
病棟説明



看護師さんに
シャドーイング



看護師さんへインタビュー



実習後の学びの報告会

講義の一コマ



コミュニケーション論

芸術：和太鼓
リズムを合わせて、
ドンがドン♪



基礎看護学概論Ⅰ
グループワークと発表会



基礎看護技術演習

入学してから、さまざまな基礎看護技術を学んでいます。学生どうしで患者役も体験して、意見交流を通して患者さんにとって安全で安楽な看護技術の実施を考えます。実習で実践できるよう、練習を繰り返し上達を目指します。



臥床患者のリネン交換



技術ノートづくり
頑張ってます！



聴こえるかな？



お湯の温度は
どうですか？



血圧
測定

4月に42回生43名が入学しました。入学してから緊張した様子もありましたが、クラスの交流会や日々の学校生活を通して仲が深まり、元気に学校生活を過ごしています。6月の基礎看護学実習Ⅰ期では、患者さんが過ごす病院施設の見学や看護師だけでなく患者さんを支える多くの職種についても知る機会となり、これからの学習の励みとなりました。ベッドを作る・バイタルサインを測るという看護技術の形成テストにも取り組んでいます。練習を重ねることで技術習得につながることを実感しているようです。学内での学習と臨床実習での学習を積み重ね、クラスみんなで成長していくことができるよう応援していきたいと思っています。

担任 小田 麻起子

看護学科 41回生 (2年生)

看護過程を学び実践へ向けて日々努力!! 仲間とともに全力で学んでいます!!

地域・在宅看護論実習Ⅰ期

新たなカリキュラムとなりはじめた地域・在宅看護論実習Ⅰ期では、地域で暮らす人々へのインタビューや友の会活動への参加、訪問診療への同行など多くの体験から学びました。地域で生活されている方との関わりから生活者としてとらえる視点を養うことができました。

おしゃべりサロンさくら草



楽しく学ぶ事が出来ました。
ありがとうございました。

魚のさばき方も
教えて頂きました!!!



ケーキ作り!
おいしそう～



難しいな～



ふまねっとサークル



成人看護学実習Ⅰ期

地域・在宅看護論実習Ⅰ期、成人看護学実習Ⅰ期では外来や介護保険施設などの見学実習、労働体験や友の会の方々との交流など多くの体験を通して学びの幅を広げ、看護者としても人としても豊かに成長することができました。夏休み明けからは、臨床で患者さんを受け持ち、看護を展開する実習に臨んでいます。2年生になり、より専門的な知識が求められます。学びのハードルもぐっと上がっていますが、看護学生としてより成長できるよう私たちも応援しています。

担任 森下 千鶴

腰が...
大変だな



頑張りました!!



労働体験

インタビュー



労働している方に、
生活状況や
仕事への思いなど
インタビュー
させていただきました。



緊張する～



成人看護学実習Ⅱ期

成人看護学実習Ⅱ期が始まり、患者さんから多くの学びを深めています。



学内での保健指導交流



健康診断を
受けていますか??



初めての
保健指導

フィールドワークやインタビューを通し、成人期の対象の特徴や健康問題に関する課題を捉え、生活や労働の視点で対象理解について多くの学びを得る事ができました。

看護学科 40回生 (3年生)

「一念通天」 ～実習・国試に向けて全力投球!!～



小児看護学実習



大きい口に
興味津々!



保育園や学童保育でも
実習を行いました。
「手洗い・うがい」「食
の大切さ」などテーマ
を決めて子どもたちに
わかりやすく保健指導
を行いました。

母性看護学実習



妊婦健診の見学、
新生児のバイタル
サイン測定や
沐浴などを実施
することができ
ました。



気持ち
いいなあ～

地域・在宅看護論実習Ⅱ期

看護師さんと
一緒に訪問に
行ってきました



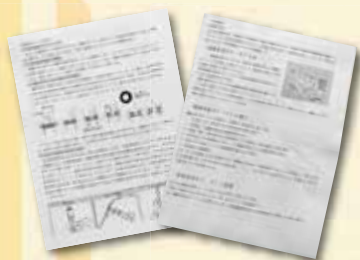
訪問看護師さんに同行し、利用者さん
のお宅に伺い、疾病や障害を持ちながら
生活している対象者や家族を支える看護の
役割について学ぶことができました。

老年看護学実習Ⅱ期

患者さんの好きな
折り紙をしながら
離床を進めました。



診療技術ゼミナール



「経管栄養法」「輸液療法」
「膀胱留置カテーテル」
「口腔・気管内吸引」の
課題テーマに取り組み、
ゼミナールで学びあっています。



3年生に進級した4月、診療技術ゼミナールの取
り組みが始まりました。実習グループごとに課題事
例に取り組み、必要な技術の根拠について一つ一つ
学習し探求していきました。

5月からは、各看護学・看護論の実習が始まりま
した。専門性が求められ、2週間と短い期間での実
習で対象に必要な看護を考える難しさを感じながら
も奮闘しています。実践を通してたくさんの学びを
得ていることと思います。

残りの実習、そして国家試験に向けてクラスみん
なで頑張ろう!!

担任 伊達 深晴



自治会行事

4月

新入生歓迎会

新1年生を対象にアンケートを実施し、先輩が質問に答える企画やゲーム企画、サークル紹介などが行われました。自治会からも記念品がプレゼントされ、大いに盛り上がりました。

自治会総会

今年度は全学生が参加し自治会総会を行いました。昨年度の活動報告と今年度の役員紹介を行いました。



自治会役員

自治会では、新歓や予餞会などの行事を通して他学年と交流し、楽しんでもらえるように取り組んでいます。今年は行事委員と協力しながら学校全体で盛り上げて行きたいと思います。また、アンケートなどで学生生活がより良くなるようにしていきたいと考えています。



執行委員長 三河

手話サークル

私たちの手話サークルでは、昼休みの時間を有効に活用して、日常生活で役立つ手話を学習しています。今年は、仕事や自己紹介（苗字の手話）、年月日など、実生活で頻繁に使う表現を中心に取り組んでいます。今年も、サークルメンバーと一緒にさまざまな手話表現を学びながら、学年を超えた交流を深めていきたいと思っています。集まる機会は限られていますが、その都度、和やかに充実した時間を過ごしています。



サークル長 前川

6月

体育祭

6月、「札幌市スポーツ交流施設コミュニティドーム（つどーむ）」で体育祭を行いました。綱引き、障害物リレー、借り人競争、ドッジボール、玉入れなど白熱したプレーが見られ、盛り上がりました。



2年生の執行委員が中心となり盛り上げました。



学習や実習の交流



学校生活についての紹介



手話サークル紹介

一緒に手話を学ぼう*



じゃんけん列車

先頭はどこな？



最初はぐー♪



急げ~!!!



1人っ子のひと~!!

借り人競争



〈体育祭実行委員〉委員のみなさん、忙しい中、企画・準備・運営ありがとうございました。

玉入れ



準備体操！いち・に・いち・に・



障害物リレー



ドッジボール



これ、持っている人~?

借り人競争



綱引き



優勝 3年生



2位 2年生



3位 1年生

オープンキャンパス



8月7・8日オープンキャンパスを開催しました。教室では学校説明や模擬授業を実施し、演習室ではベッドメイキング、血圧測定や相談コーナーなどを設けました。参加者は教員や在校生と交流もでき、勤看の魅力を発信することができました。

協力してくれた学生のみなさん、ありがとうございました！

新生児モデルでおむつ交換体験



一緒にベッドメイキング



血圧測定コーナーでは先輩とのお話に花が咲きました。



相談コーナーではじっくりとお話できました。



玄関ホールで、記念撮影。帰りにはメッセージ付きのお菓子の詰め合わせをプレゼントしました。

新任教員の紹介

三上 優香 先生

西区病院より6月から着任しました。新人から約10年間は中央病院の救急外来で勤務し急性期患者さんのケアや災害支援を行い、西区病院では希望する場所へ帰れるように患者さんの思いに寄り添えるように努めてきました。これからは看護師を目指す学生さんに寄り添い、一緒に成長できればと思っています。よろしくお願いします。



ようしく
お願いします！

学校通信「たんぽぽ」は1981年の発行にあたって、勤看での学びをそれぞれの地で花さかせようという願いをこめて名づけられました。



Instagram



@KINKAN_SAPPORO

HPのQRコード



（編集委員）
佐藤幸子 田村章江 伊達深晴

7月の参議院選挙では政府与党が過半数を下回りました。物価高騰により生活は苦しくなるばかり、社会保障費削減で将来の不安は増すばかりのなかで、投票に向かう人が増えた結果です。6月には最高裁判所で、生活保護の受給額を国が大幅に引き下げたのは「健康で文化的な最低限度の生活」を定めた憲法25条に照らして違法だと減額を取り消す判決が出されました。声をあげて行動することで社会は変わる。これから、どのように変わっていくのかが注目です。選挙では社会を分断して差別をあおるような極端な主張する政治家が注目を集めました。若者と高齢者、男性と女性、そして日本人と外国人。社会が分裂して特をするのは誰でしょうか？単純な言葉で威勢のいいことを言う人に対しては「本当かな？」と疑問をもち、反対する声や小さい声にも耳を澄ませて「こうなのかな」と自分で考えていく。人間が他の動物と決定的に違うのは言葉でコミュニケーションすることです。理解しあい協力できることです。他者の気持ちを想像して共感する心を持つことです。この力を発揮して人間が尊重される社会に変化させていきましょう。

（田沢）

編集後記